

Kirishima City Public Relations, Japan

7

July.2018
VOL.278

霧島

広報きりしま



特集 Special Feature

霧島を開拓した、
西郷無二の友

心
桂
KATSURADON

明治維新から今年で150年。

その立役者・西郷隆盛には大久保利通と並ぶ無二の親友がいました。

男の名は「桂久武」。

小松帯刀らと共に倒幕運動を担った薩摩藩の[※]家老ですが、決して有名ではありません。実は、桂はこの霧島に大きな足跡を残しています。

今回は桂の人物像と、霧島にもたらしたものについて迫ります。



桂久武 (1830-1877)

日置島津家・島津久風(ひさかぜ)の5男として誕生。桂家の養子となり、家老に出世。戊辰戦争、廃藩置県などを大きく後押しする。西南戦争で明治10年9月24日、西郷や息子・久風(ひさはる)と共に戦死。享年47歳。弓の名手といわれ、西南戦争時に牧園の地で敵を射倒したのが、弓を用いた国内最後の実戦だといわれている。

西郷の信頼厚い、「義」の男

原口さんは桂と西郷の関係について「西郷が最も信頼を寄せた人物ではないか」と評します。確認できる二人の手紙は約20通。そこから二人の強い信頼関係が読み取れると言います。

「西郷は藩政や中央政府への心配を多く書き送っており、重要な行動に出る前には必ず桂に相談しています。奄美大島に残した妻子の世話を依頼した相手も桂で、西郷は感謝の手紙を送っています。徳之島へ島流しになった際には、桂から届いた励ましの手紙が西郷の生きる希望となったようです」

西南戦争の出発前夜に西郷が訪ねたのも他ならぬ桂でした。戦争に否定的だった桂でしたが、出兵を見送る際に心を変え参軍します。「勝算の薄い戦だと分かっていたはず。それでも友を見捨てられない男、それが桂なんです」。

「革命」を陰で支えた功績

歴史の表舞台には現れなかった桂。しかし原口さんは「桂がいなければ、

明治維新は実現しなかった」と、桂の仕事ぶりを高く評価します。

「倒幕の起点となった薩長同盟の談判には、藩の代表として西郷らと参加。同盟後は、藩内で割れていた意見を倒幕にまとめたのも桂の功績と言っている。旧幕府軍との戦・戊辰戦争では、武器・弾薬や金の工面という難しい仕事を成功させ、勝利に導きます」

西郷と並ぶ英雄

さらに先見性や器の大きさも西郷に引けを取らないと力を入れます。

「侍の世が終わることを見越し、『刀をくわに持ち替えて』国興しを率先したのが桂でした。桂は私財を投じて土地を購入し、家来に開拓という仕事を与えます。そこが霧島田口でした。厳しい開拓に家来が従ったのも、西郷どんが「桂どん」と呼びたくなるような人徳があったからでしょう。侍の無念に寄り添い西南戦争に身を捧げた西郷霧島山麓と侍の未来を開拓した桂。両者こそ義と情を備えた、真の英雄なのではないでしょうか」

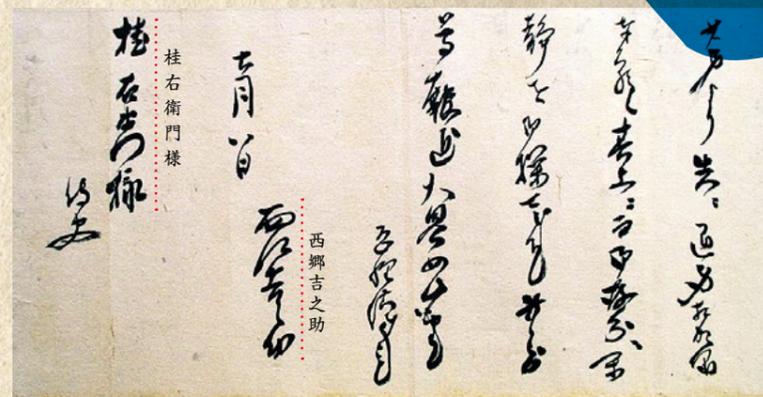
私たちが住む霧島市。ここは英雄「桂どん」が、新しい世へ希望を託した地だったのです。

霧島を開拓した、西郷無二の友

桂

KATSURADON

明治2(1869)年7月8日、西郷が桂に宛てた手紙の一部。病気を理由に職を辞めようとする桂を西郷がいさめる内容などが書かれている。「西郷吉之助(隆盛)」と「桂右衛門(久武)様」の文字が確認できる(桂家所蔵)



年齢	桂久武	西暦	年齢	西郷隆盛
		1828	0	鹿児島市で下級武士の長男として誕生
0	日置島津家・島津久風の5男として誕生	1830		
20	島津家の家督騒動で兄の赤山鞆貞(ゆきえ)が切腹	1850	22	赤山家の御用人だった父の吉兵衛が赤山の最期をみとる
		1854	26	藩主・島津斉彬のお庭番として江戸へ。政界工作に関わる
25	桂家の養子となる	1855		
28	長男・久嵩(ひさはる)誕生	1858	30	斉彬急死、安政の大獄で追われ入水自殺を図る。奄美大島で身を隠す
31	奄美大島警護と銅鉾山開発の任に就く	1861		
32	4月に奄美へ到着、西郷が残した妻子を世話し、遠島になった西郷を励ます	1862	34	2月に奄美から帰還、藩命に背いた罪で7月に徳之島・沖永良部島へ遠島
34	奄美から帰還、大目付(おおめつけ)、その後家老になる	1864	36	罪が許され帰還。混乱が続く京都での薩摩藩責任者になる
36	小松、西郷、大久保などと小松邸で木戸孝允と薩長同盟	1866	38	桂、小松、大久保などと小松邸で木戸孝允と薩長同盟
37	霧島の開拓に着手。次男・小吉(こきち)誕生	1867	39	大政奉還が実現。坂本龍馬が暗殺される
38	戊辰戦争の資金や武器を調達し、勝利を陰で支える	1868	40	戊辰戦争の総大将として指揮、江戸城無血開城を実現
40	西郷と廃藩置県を進める。鹿児島藩権大参事(県知事)に就任	1870	42	廃藩置県により、日本の統治体制の刷新を進める
41	都城県(今の霧島市も含む)参事に就任	1871	43	岩倉使節団が欧米へ。政府の留守を預かる
43	職・官位を辞し、霧島の開拓に専念する	1873	45	征韓論に破れ明治政府を辞職、鹿児島へ
47	西南戦争に参加。長男・久嵩と9月24日鹿児島市城山で戦死	1877	49	西南戦争を指揮。9月24日鹿児島市城山で死亡

西郷・桂の両者が大きく関係した事柄



原口 泉さん(71)

鹿児島市出身。県立図書館長、志学館大学人間関係学部教授。薩摩藩の歴史が専門で著書多数。NHK大河ドラマ「龍馬伝」「篤姫」「西郷どん」の時代考証も手掛ける。

霧島を開拓した 桂の功績

巨額の私財を投じて霧島田口の開拓に当たった桂。その集落は桂への敬意を込めて「桂内」と呼ばれるようになります。今も子孫の営みが続いています。その開拓はどのようなものだったのでしょうか。



桂 豊子さん(76)
(鹿児島市在住)

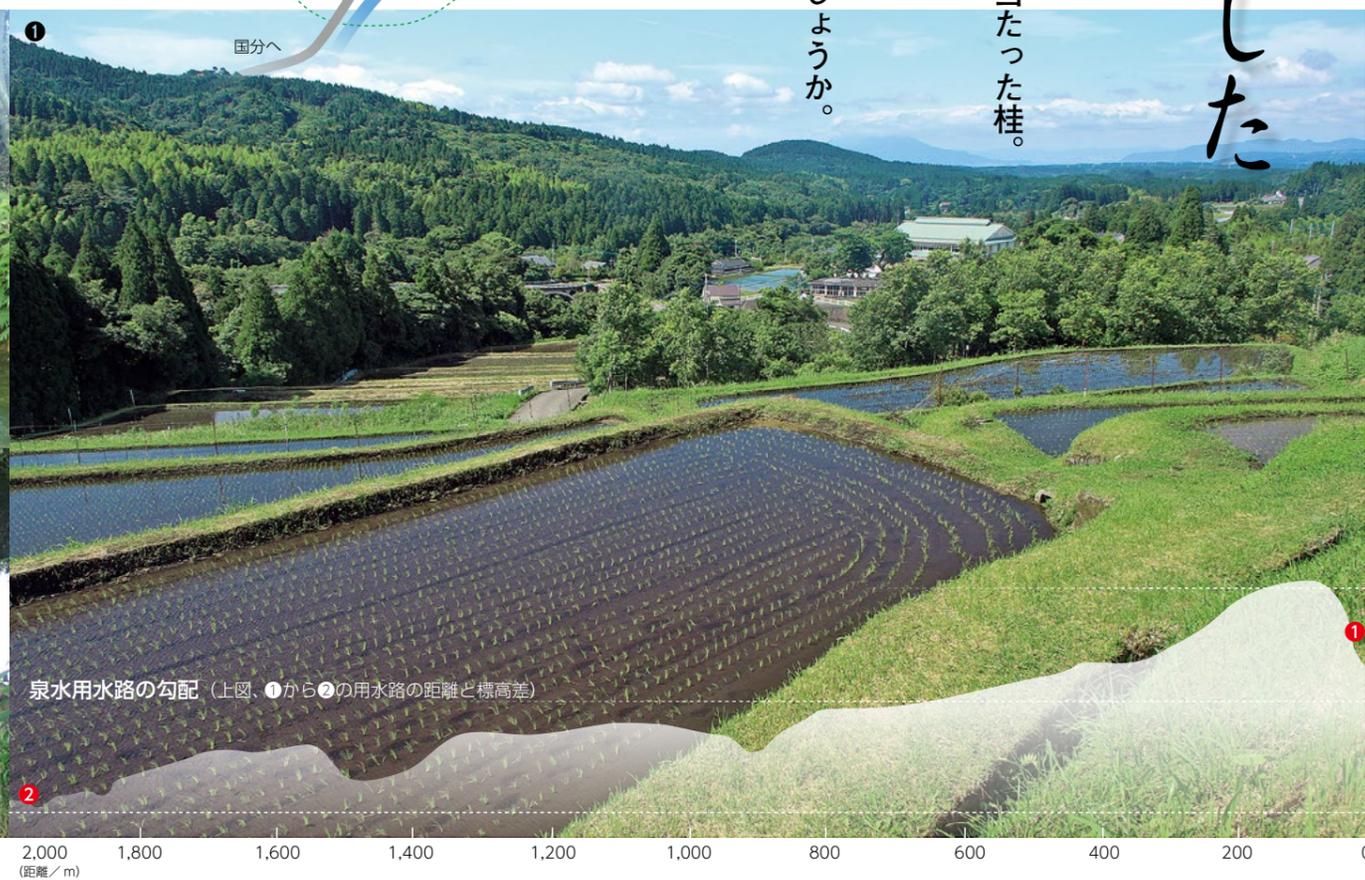
879年に開校する霧島小学校の敷地など3万6千貫文(現代で約7億円)が全て桂家から支出されました。家老や参事時代の給与も全て充て、桂家は生活が苦しく内職をして生計を立てたといわれています。その上、桂家に納められていた小作料も、収穫の2分の1以上取っていた県の平均に比べ、3分の1程度に抑えられていました。

霧島小学校の開校当時、3分の2の児童が桂内集落から通学し、終戦直後の台帳では周囲8キロの集落内に田んぼ約40軒、畑約93軒が耕作。現在、霧島地区で2番目の世帯数を誇るなど、桂が夢見た集落の繁栄は実現しました。

桂のひ孫に当たる故・桂甚吾さんの妻で鹿児島市在住の豊子さん(76)は「家臣を路頭に迷わせまいという強い意志が実を結んだのでは。子孫として誇らしい」と語ります。

150年、潤し続ける水路

「私たちが生きてきているのは久武公と、水路を築いた「先祖さまのおかげ」。そう話すのは、開拓当初から桂内に移



地理院地図(国土地理院)より作成



①霧島川の豊富な水を引く桂内の棚田 ②今でも掘削当時の土壁が見える水路の暗渠 ③神水映にある高千穂用水路の取水口 ④豊受神社境内にある桂の功績を伝える供養碑 ⑤神社の境内 ⑥薩摩琵琶を奉納する桂の供養祭

り、現在は精米所を営む農家の崎山義春さん(76)です。

桂は霧島川から水を取り込む5キロと3キロの2本の水路と、1つのため池を造ります。水路にはわずかに勾配を付け、10カ所以上の暗渠(トンネル)を掘りました。地域の高齢者の中には「縦

に割った竹筒に水を入れ、傾けて勾配を測っていた」「暗渠は1人が柄の短い山くわで穴を掘り、もう1人が竹ざりにひもを付け、土や石を乗せて外へ引っ張り出していた」と工事の苦難を伝える人もいます。

現在、ほとんどの水路は昭和以降に

前代未聞の開拓物語

開拓は土地探しから始まります。志布志や福山町方面を探しましたが、霧島山麓の豊富な水を引ける霧島田口に決定。藩の所有地を買い1868年、開拓に着手します。原野からの開拓は困難を極めますが、強制的に家臣を植させました。

最初に入植したのは桑原武右衛門、崎山清太郎をはじめ10戸。開墾されるまでの入植者の家造りや食料確保のほか、田に水を引くための水路建設、1人も住民に守られています。

供養祭と継承の危機

霧島小学校近くの豊受神社にたたずむ、桂の次男・小吉が建てた父の功績を記した石碑。その前で毎年、桂の遺徳をしのぶ供養祭が行われています。供養祭は甚吾さんが12年前に始め、亡くなった8年前から豊子さんが引き継いでいます。昨年は桂家と地域住民15人が参加しました。

豊子さんは「地域の方が供養碑を守ってくれ本当に感謝しています」と話す一方、毎年供養祭の準備をする崎山さんは「当初30人いた参加者も高齢化で減り続けています。農業の担い手も減り、棚田は荒地が目立つように。いつまで先人の誇りと功績を継いでいけるか心配」と肩を落とします。

英雄「桂どん」が霧島に残したものを、それを次の世代に残すのは私たちの役目なのではないでしょうか。



崎山 義春さん(76)
(霧島田口在住)



「明治維新ゆかりの地」マップとは
 明治維新や西郷になじみ深い市内の30カ所を紹介する地図です。市教育委員会が明治維新150年を記念して製作しました。
 市教育委員会や各総合支所、公共施設にあるほか、市ホームページからダウンロードできます。
 ☎=社会教育課 ☎(64)0708



霧島シルバー観光ガイドしゅっちょいどん

- 市内の歴史的・観光名所や8つのモデルコースをガイドが案内します。
- 日時=希望に応じ2時間程度(年末年始を除く)
 - 申込方法=案内希望日の2日前までに住所、氏名、電話番号、参加人数を電話かファクス、Eメール(kirishima@sjc.ne.jp)
 - 料金=4人以下/1グループ1,500円、5人以上/1人300円
- ☎☎=市シルバー人材センター ☎(42)8585、FAX(42)8886



霧島市に残る 明治維新の主な名所

1 山ヶ野金山(横川)



寛永17(1640)年に宮之城領主・島津久通が発見。良質な金鉱石に恵まれ、日本でも有数の金産出量を誇った。外国人技師の家や奉行所の跡などが今もあり、第8代鉱業館長を西郷の息子・菊次郎が務めた。

2 南洲翁宿営の跡碑(牧園)



西南戦争で九州山地を後退してきた西郷軍が、明治10(1877)年8月30日に宿泊したと伝わる牧園町宿窪田の前田万兵衛宅跡。西郷は翌31日に出生し赤水、三縄を經由。9月1日に鹿児島市城山に入った。

3 華林寺跡(霧島)



霧島神宮の別当寺として、神宮と同時期に開山したとみられる。霧島山の噴火の影響で場所を移し、文明16(1484)年、現在の旧参道入口付近に再興した。幕末、坂本龍馬が高千穂登山をした際に宿泊している。

4 西郷公園(溝辺)



溝辺町の有志が昭和63年に建立した西郷隆盛像がある公園。人物像としては日本一の大きさ(高さ10.5m、重さ30t)を誇る。薩摩藩の別邸をほうふつとさせる門構えで、西郷や明治維新に関する資料が展示されている。

- 凡例
- 幕末～明治期 ゆかりの地
 - 西郷隆盛 ゆかりの地
 - 霧島に逗留した偉人 ゆかりの地
 - 西南の役 ゆかりの地

5 水天淵水力発電所(隼人)



明治36(1903)年に山ヶ野金山の第7代鉱業館長に就任した五代龍作(友厚の養子)が金山から30km離れた天降川に建設した発電所の跡。石造りの建物は新しく建て替えられたが、水路などは現在も使われている。

6 敷根火薬製造所跡(国分)



文久3(1863)年、武力増強のため薩摩藩が鹿児島市磯地区の藩の工場に加え、敷根の東端に造った火薬製造所の跡。西南の役の際、西郷軍への弾薬補給を阻止するため明治10年3月、政府軍が焼き払った。

7 福山のイチョウ(福山)



宮浦宮にあるイチョウは県内最大級のもので、樹齢は千年以上ともいわれているがはっきりしていない。右の木は寛政3(1791)年の大火による傷痕が残る。左の木には西南の役で政府軍から受けた弾痕が残る。

詳しい場所は
 グーグルマップで
 検索できます。

霧島神宮など市内の名所の歴史や楽しみ方を紹介する観光ボランティアガイド「霧島しゅっちょいどん」。昨年末で務めていたのが、霧島の風土に魅了され、郷土の歴史を独学した宮ノ内正治さん(90)です。

「小学校の修学旅行で訪れた霧島山の風景が忘れられず、30代で隼人町に、60歳で霧島田口に移住しました。まちを好きになる契機に

市内の史跡を70カ所以上巡った宮ノ内さんは、桂の存在を知ったときの感動を振り返ります。

「桂さんは西郷さんと同様、人のた



宮ノ内 正治さん(90)
 鹿児島市出身。霧島トレッキングガイドクラブ初代会長。元市文化財保護審議会委員。霧島田口在住。

めに無欲で行動したすごい人。そんな人が、私の大好きな霧島を愛してくれました。そう思うと桂さんに親近感が湧きました。霧島に住めることが誇らしく思えました。先人の功績を知ることが、まちを好きになるきっかけになるはずですよ」

それからは桂の功績を地域の子どもたちに教えることもあったという宮ノ内さん。しかし最近、桂内の住民ですら桂の功績を知る人が減りつつある現状に危機感を覚えます。

「歴史は私たちに生きる知恵と教訓を伝えてくれる『財産』です。災害や戦争の歴史もその一つです。先人の努力によって今の暮らしがあることを教えてくれます。自分の足で史跡を訪れると、先人と話ができる感覚になり、その歴史が存在する意味を考えてみようと思います。桂さんのように、知られざる郷土の歴史はまだあるはずですよ。歴史を知ることが楽しく、必ず人生の糧になります。ぜひ多くの人が郷土の歴史に触れ、次世代に伝えてほしいですね」

若い女性が歴史的名所を巡る近年の「歴史ブーム」が象徴するように、歴史には人を魅了しその土地へ引き付ける力があります。郷土の歴史を知り誇らしく思うことで、その歴史はさらに磨かれていくのではないのでしょうか。

霧島市では明治維新150年を機に、維新に関連する市内の名所を示した地図を発行しました。霧島シルバー観光ガイド「しゅっちょいどん」は、市内の名所巡りを行っています。広報きりしまでも『郷土史の扉』でまちの歴史を紹介しています。

もうすぐ夏休み。これらを活用して、家族や仲間でもちの歴史に触れる旅に出掛けてみませんか。



次女 璃音さん(陸南小学校6年)
 黒丸 梢さん(溝辺町在住)

郷土の歴史を受け継ぐ



まちには住民にしか伝えられない歴史があります。歴史を知り、伝えることにはどんな意味があるのでしょうか。

大人が教えてくれた、地元の歴史の魅力

私の出身地・牧園町三休堂では夏休みのラジオ体操の後に、地域の大人が身近な神社や石碑などの史跡を案内してくれました。「今日はどこに行くだろう」とワクワクした記憶があります。自分の住むまちが日本で最初の新婚旅行の地だと知ったときも、自分のことのように誇りしかたです。市外で暮らしたときに初めて、霧島市にはすごい歴史がいっぱいあるのだと気がきました。

娘は私の勧めがきっかけで市の文化財少年団に3年連続で参加しています。縄文文化体験などを通して、昔の文化の良い点や今の生活の豊かさを感じているよう。これからも、休日には家族で出掛け、楽しみながら身近な歴史を学んでいきたいです。

溝辺町で大学生が地域と交流



鹿 児島大学生が自然豊かな溝辺町竹子の民家に宿泊し、地域住民と交流したり農業体験をしたりする「竹子の里民泊交流」が5月19・20日と6月16・17日にあり同大の17人が参加。地域の魅力を学びました。

水泳でボランティア海外派遣



鹿 際協力機構(JICA)の青年海外協力隊として7月から2年間インドネシアで活動する松井裕之さん(30)が6月18日、市長を表敬訪問し「水泳競技の普及と健康づくりに貢献したい」と意気込みました。

大隅横川駅で手作りの市開催



大 隅横川駅のにぎわいをつくらうと住民が開く「ぼっぼ市」が6月17日、「駅カフェ」が24日にあり、手作りの野菜や料理などが販売されました。それぞれ毎月第1・3日曜と第4日曜の午前10時から。

豊作を祈る伝統の田植え



霧 島神宮斎田御田植祭が6月10日、霧島田口であり、地域の大人や子ども130人が田植え綱に沿って苗を植え、豊作を祈願しました。霧島小学校4年の後藤大輝君は「上手に植えられた」と喜びました。

牧之原の中学生が相互交流



牧 之原中学校の3年生25人と牧之原養護学校中等部の76人が6月7日、牧之原養護学校で交流会を行いました。牧之原中の生徒が考えたレクリエーションなどを楽しみ、笑顔の絶えない1日となりました。

中学生が熱く語る弁論大会



市 内で唯一の小中学校併設校である国分の木原小中学校で6月9日、弁論大会があり中学生22人が演台に立ちました。同校の児童や生徒、保護者が見守る中、将来の目標などについて熱く語りました。

Topic of kirishima city

まちの話題

市ホームページに掲載している「まちの話題」にも、市内の出来事を紹介していますのでご覧ください。



霧島市の川や海の幸が水産まつりに大集合

ア ユや「霧島あさり」「霧島いわがき」など、地元の貴重な水産資源を味わい親しんでもらおうと6月3日、日当山温泉公園で第3回霧島市水産まつりが行われました。アユの塩焼きやイワガキなどの販売のほか、あさり汁の振る舞いや魚のさばき方教室もあり、2千人を超える来場者でにぎわいました。隼人町松永から家族で訪れた山下貴史さん(33)は「霧島あさりを初めて食べました。味が濃厚でおいしかった。子どもも喜んで食べていました」と霧島の食を堪能しました。

日本一出荷が早い朝日のモモ



霧 地ものとして日本一収穫が早いとされる、隼人町朝日地区のモモが5月中旬から6月上旬にかけて収穫されました。生産者の一人・園畑大嘉志さん(77)は「今年は天候に恵まれ豊作」と笑顔を見せました。

ミヤマキリシマが登山客魅了



御 鉢や高千穂峰の斜面に咲くミヤマキリシマが、5月中旬から下旬にかけて見頃を迎えました。高千穂峰の山頂のつぼみも多く花開き、例年に比べ花付き、花色も美しく大勢の登山客を楽しませました。

大松精機(株)が立地協定を締結

大松精機(株)立地協定調印式



園 山景の機械・装置部品メーカー・大松精機(株)は5月30日、横川町上ノの崎山工業団地への工場新設に伴う立地協定を市と締結しました。建物面積は1,488㎡。5人を地元雇用し、来年7月に操業予定です。

竹子小に落語家がやって来た



江 戸と上方(大阪)の落語を披露する東西落語競演会が6月12日、溝辺町の竹子小学校であり、上方落語家の桂梅園治さんと桂小梅さん、江戸落語家・橘家蔵之助さんの話芸で会場は笑いに包まれました。

幅広い分野で使われる金属加工部品を製造。



八幡金属株式会社 勤務
横山 佑樹さん (26)
 国分出身。始良高等技術専門学校メカトロニクス科卒業。平成27年入社。趣味は釣りとドライブ。母と2人暮らし。国分在住。

釣りサークルも
 ある
 楽しい職場です。

趣 味の釣りは、9歳年上の兄に教わりました。国分の検校川や福山港などに掛けて、主にルアーでズキを狙っています。

兄と一緒に釣りに行くときに腹ごしらえするのが、検校川から程近い国道10号沿いのラーメン屋「じゅらく」。20年近く通っているなじみの店です。

ラーメンの種類はとんこつや、みそ、しょうゆ、辛口の「ピリカラメン」など豊富です。麺は中太で、もっちりしていてスープがよく絡みます。何といても豚バラ肉のチャーシューが分厚く、とろとろした食感は絶品です。もやしとコーンも入っているので、いろいろな食感も楽しめます。焼きギョーザも毎回注文し、お腹も大満足。

国道沿いの分かりやすい場所ですので、ぜひ行ってみてください。



ラーメンじゅらく

- 場所 = 国分敷根546-2
- 営業時間 = 午前11時～午後3時
午後5時～8時
- 店休日 = 月曜 ● 駐車場 = 19台
- ☎ = ラーメンじゅらく ☎ (47) 0333

市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧ください。↓



ON

OFF

自 動車のドアやシートベルトの金具などの金属プレス加工、メッキ加工、精密機械加工、プレス製品を作る金型の設計、半導体部品の製造など、さまざまな金属加工分野の製品を製造している八幡金属株式会社。京都に本社を置き、本社を含めて全国に5つの工場を構えます。そのうちの1つが国分の上野原テクノパークにある国分工場です。

「残業が少ないので、終業後に趣味の釣りへ行く時間も十分。職場の仲間と花見やバーベキューなどのイベントもあり、とても楽しい」と話す横山さんの生き生きとした表情が、ワークライフバランスの良さを示しています。

「残業が少ないので、終業後に趣味の釣りへ行く時間も十分。職場の仲間と花見やバーベキューなどのイベントもあり、とても楽しい」と話す横山さんの生き生きとした表情が、ワークライフバランスの良さを示しています。



小さな部品まで、大きささまざまな部品を製造。金属をあらゆる角度から自在に削って加工できる5軸加工機という機械を使って複雑で繊細な部品を製造することができます。加工できる金属は削るのが難しいとされるチタンや銅、ニッケル、アルミなど多種にわたり、発注者のニーズに細かく応えることができます。そのほか、金属プレス加工で光通信に使われる電子部品なども製造しています。

金属を削って加工するためのプログラム(指令)を機械に入力するのは、入社4年目の横山佑樹さん(26)です。横山さんは小学生の頃からものづくりに興味があり、鉄の材料をヤスリで削ってペーゴマを作ったり、自動車模型の車体を改造したりしていました。

加工する機械のメーカーごとにプログラムの入力言語が違うため「日々勉強中です」と話す横山さん。「図面通りの加工製品ができたときは、小学生のときにペーゴマを作ったときのようなうれしさが込み上げてきますね」と目を輝かせます。

ワーク・ワーク・ワーク

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第13回は八幡金属株式会社の横山佑樹さん(26)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。



細かなニーズに対応する
 金属加工の技術力

八幡金属株式会社 国分工場
 国分上野原テクノパーク7-1 ☎0995(46)7887
<http://www.yawata-metal.co.jp>

代表者: 代表取締役 河木 徳夫
 創業: 昭和26年3月
 資本金: 5,380万円
 売上高: 60億円(平成29年度)
 従業員数(男/女): 93人(68人/25人)
 平均年齢: 38歳

有給休暇の平均取得日数: 6.3日/年
 月平均残業時間: 10時間
 育児休業取得率(男/女): 0%、対象者なし(H27～H29年度)
 平成29年採用実績(新卒/それ以外): 6人(3人/3人)
 初任給: 17万円～20万円
 勤務時間: 午前8時10分～午後5時(年間休日105日)
 ※従業員数以外は会社全体の数値。

音楽は

今年で結成28年目を迎える「きりしま吹奏楽団」。結成当初から指揮を務めるのは隼人町の今林三夫さん(78)です。

今林さんは音楽教員として38年間、県内各地の高校に赴任し、昭和63年から平成7年まで国分高校に勤務しました。吹奏楽部の顧問を務め、部員の「卒業してからも練習をして演奏を披露したい」という思いに押され平成3年、同高の卒業生を中心に構成した「国分市民吹奏楽団」を立ち上げました。平成17年の霧島市誕生を機に名称を「きりしま吹奏楽団」に改め、現在は20代から60代まで47人の団員が所属しています。団員は家事や育児、仕事の合間を縫って、週に1回練習を行い、年1回の定期演奏会や小学校、地域の文化祭などのイベントで演奏しています。

中学生のとき、友人とのレコード鑑賞会が楽しみだったという今林さん。さまざまなジャンルの音楽に触れますが、中でもベートーベン作曲の『田園』に感動し、クラシック音楽に引き込まれていきます。「曲のリズムや構成が独創的で、これが天才かと思いましたね」と振り返ります。高校で音楽部に入り合唱を始めた今林さん。聞き手だけでなく、歌い手や演奏者も元気になれる音楽の魅力に気付き、大学で音楽を学ぶことを決意。大学入試に向けて苦手だったピアノを克服するため、学校の用務員に休日、音楽室を開けてもらい、こつ

そりと練習を続けて大学に合格しました。「下手なピアノを周りに聞かれたくなくて」とはにかみます。

指揮台に立ち、流れるように指揮棒を振る今林さん。大学で音楽の理論は学びましたが、本格的に指揮を学んだのは吹奏楽団を立ち上げてからでした。「二曲一曲、楽器ごとのリズムや強弱など細かい部分まで把握しないといけないので苦労しました。最近の曲も拍子がころころ変わり複雑で難しいけれど、その分やりがいもあります」と笑顔を見せます。

長年、指揮を続けてこられた理由を「演奏が上手な楽団のみんなのおかげです。私は演奏に合わせて指揮棒を振るだけなんです」とおどけてみせる今林さんですが、手元の楽譜には何度もページをめくった跡が残り、たくさんさんのメモが書き込まれています。

団員からは「演奏者の感性を大事にしてくれる」「親しみを持って話せる仲間」と慕われる今林さん。「これからも音楽を通して元気をもらい、たくさんの人と楽しい時間を過ごしていきたい」。そう話す穏やかな表情の瞳の奥には音楽へのさらなる探究心があふれます。

元気の源



笑いが絶えない公民館講座



たくさんさんのメモが書かれた楽譜



演奏会を前に練習に集中する団員

今林三夫さん(78)
指宿市出身。趣味は頭の体操になるといふ囲碁。市の公民館講座で童謡や唱歌の講師も務め、軽快なトークで講座には笑いがあふれる。隼人町在住。

きりしま吹奏楽団第27回定期演奏会 **入場無料**

NHK大河ドラマ「西郷どん」メインテーマ、「日本おとぎ話ラプソディー」、「ムーン・リバー」などを演奏します。

●日時= 7月29日(日)午後1時30分~4時(午後1時開場) ●場所=霧島市民会館
 園=きりしま吹奏楽団【右田】 ☎090(1363)7547

人の風景
 THE SCENE Vol.133
 霧島に生きる



↑団員を募集しています。詳しくは楽団ホームページをご覧ください。

Taste of memories
なぜか元気になる

思い出の味



夏の定番「ゴーヤーチャンプルー」

国分清水
蔵根 龍史さん(25)



ゴーヤーチャンプルー

〈材料〉(2人前)
ゴーヤー…1/2本、木綿豆腐…1/2丁、ランチョンミート…100g、キャベツ…1/4玉、ニンジン…1/2本、モヤシ…1/2袋、卵…1個、かつお節…適量
【調味料】酒・しょうゆ・顆粒だし・みりん…各大さじ1

〈作り方〉
①ゴーヤーを縦半分に切り、スプーンなどでわたを取り除き、2mmの厚さの半月切りにする。(苦味が苦手な人は、塩もみしておくと食べやすくなる)
②油を引いたフライパンに豆腐とランチョンミートを入れて炒める。
③②に焼き色が付いたら、残りの野菜と調味料を入れて炒める。
④溶き卵を流し入れさらに炒める。
⑤皿に移した後、お好みでかつお節を掛ける。

郷土史への扉

今年には明治維新百五十周年の節目の年です。今回は、近代国家の礎となる教育(人材の育成)について、明治五年の「学制」制定の背景や、霧島における学校の移り変わりを紹介します。

教育制度の必要性

江戸時代の教育の場合は、武士は藩校、庶民には寺子屋や私塾がありました。武士は儒学や武芸などを、庶民は読み書きや計算などの実用的なことを学びました。藩校での教育は各藩に任せられ、地域によって学習内容や習熟度に偏りがありました。

明治時代に入ると、近代国家として世界の列強国に対抗するためにはフランスやイギリスに倣い、全国一律の教育制度が必要だという意識が政府に芽生えていきました。

鉱山や石炭などの天然資源が乏しい日本にとっては、人材が唯一の資源でした。明治政府は「教育は国づくりの基本」という認識の下、教育を近代日本構築の主要政策の一つとして位置付けました。

明治維新期の教育

明治四(一八七二)年には文部省が新設され、翌年に「学制」が公布されました。フランスの学区制を取り入れた統一の制度で、全国の府県を八つの大学区に分けた上で、一大学区を三十二中学区、一中学区を二十の小学区に分け、それぞれに大学校、中学校、小学校を置くという壮大な計画を立てました。しかし、地域性を無視し、人口割りで画一的な学区分けを強制的に進めた結果、全国各地から反対の声が噴出しました。

そこで、政府は明治十二(一八七九)年に学制を廃して、小学校の設置単位を町村とする「教育令」を公布しました。明治十九(一八八六)年には「小学校令」が發布され、義務教育期間が四年に。明治四十(一九〇七)年には六年となり、昭和二十二(一九四七)年には現在と同じ九年になりました。このように、明治初期の教育法制度は、極めて不安定でした。

霧島地域の教育

学校の制度の変遷は、校名の移り変わりが表しています。霧島市で一番古い国分小学校の校名は次のとおりです。
元治 元(一八六四年) 学問所
明治 五(一八七二年) 都城第百十六郷校

「夏が来ると、週に3日は食べていました」と笑顔で話すのは、沖縄県うるま市出身で国分在住の蔵根龍史さんです。バスケット部に所属し、練習に明け暮れた高校時代。練習で疲れ切って帰ると、母・真由美さん(52)がゴーヤーチャンプルーを作ってくれました。「少し苦いのがたまらなくおいしく、疲れが吹き飛びました」と懐かしそうに話します。

ニガウリ、九州ではニガゴリとも呼ばれるゴーヤーは、ビタミンやミネラルが多く、夏バテ対策や疲労回復に良いといわれています。チャンプルーは「いろいろな物を混ぜる」という沖縄の方言です。

沖縄にいる頃、大皿に盛られたゴーヤーチャンプルーをきょうだい4人で分けて食べていました。ゴーヤーのほかにも、キャベツやニンジンなど多くの野菜を入れてくれた真由美さん。「よく運動する僕らきょうだいの体を気遣ってくれたのだと思います。ありがたい」と感謝の言葉を口にします。

6年前、大学進学のために霧島市に越してきた蔵根さん。親元を離れて初めての夏、スーパーに並ぶゴーヤーを見て無性にゴーヤーチャンプルーが食べたくなり、真由美さんに電話で作り方を教えてもらいました。

約1年前からは沖縄料理の店で働き始め、今ではゴーヤーチャンプルーは

得意料理に。「今度沖縄に帰ったら家族に作ってみようかな」と照れくさそうに話しています。

沖縄にいる家族のことを思い出しながらゴーヤーチャンプルーを作る蔵根さん。この夏も元気がみなぎりませう。

FMきりしま(周波数:76.9MHz)で、この「思い出の味」を鹿児島弁で紹介します。

- 放送日時=7月19日(木)午後3時30分~、7月20日(金)午前10時30分~
- コーナー名=「SHIKOと堀ちゃんのかごつま弁で語りもんそお」

ON AIR

- 明治 六(一八七三年) 鹿児島県第四十四郷校
- 明治 九(一八七六年) 国分小学校
- 明治 十九(一八八六年) 国分尋常小学校
- 明治 二二(一八八九年) 国分高等小学校
- 明治 四三(一九一〇年) 国分尋常高等小学校
- 昭和 十六(一九四二年) 国分国民学校
- 昭和 二二(一九四七年) 国分小学校
- 鹿児島島の庶民の就学率は低い状況でした。それは、他藩より武士が多く商人の町が発達しなかったため、寺子屋や私塾が極めて少なく、明治十(一八七七)年の西南の役まで藩政時代からの影響が多く残っていたためだと思われまます。西南の役後は教育に力を注ぎ、霧島地域でも明治十年以降多くの小学校が設立されました。霧島市で明治時代に設立された小学校は次の二十五校です。
- 明治 二(一八六九年) 宮内小、溝辺小
- 明治 四(一八七二年) 富隈小、横川小、牧園小
- 明治 五(一八七二年) 福山小、三休小
- 明治 十一(一八七八年) 佐々木小、小野小



明治年間に創立した大田小学校の旧校舎(霧島町郷土史より)

- 明治 十二(一八七九年) 木原小、川原小、向花小
 - 明治 十三(一八八〇年) 万膳小、持松小、小浜小
 - 明治 十四(一八八二年) 竹子小、安良小
 - 明治 三三(一八九〇年) 中福良小
 - 明治 五二(一八九二年) 上小川小、永水小
 - 明治 五九(一八九六年) 大田小
 - 明治 三六(一九〇三年) 塚脇小
- ※各小学校の学校要覧参照。(文責=鈴)

明治維新と霧島

その③

明治維新と教育

まちの未来予想図Ⅱ

シリーズ 3



- 「にぎわい」 産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり
- 「やさしさ」 誰もが支えあいながら生き生きと暮らせるまちづくり
- 「はぐくみ」 社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり
- 「きょうどう」 市民とつくる協働と連携のまちづくり
- 「しんらい」 信頼される行政経営によるまちづくり

「くらし」みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり



市では平成30年3月に、人と環境が共生するまちづくりの指針を示した「第二次霧島市環境基本計画」を策定しました。生ごみの水切りやエアコンの適切な温度設定、道路のごみ拾いなど、一人一人の小さな心掛けが環境を守ります。豊かな自然と住みよい環境を次世代へと引き継いでいきたいと思います。

◎ 環境衛生課 ☎(64)09550

INTERVIEW

休 日や仕事が終わってから、愛犬を連れて単人町の住吉公園や天降川の堤防沿いを散歩しています。目線が下に行くので、普段は気付かずに足元のごみが目に入り、気付いたら拾うようにしています。毎回ごみを拾っている方を見て、皆さんの地道な行動できれいな環境が保たれているんだと感じますね。



◎公園利用者
下川博之さん(31)
(単人町在住)

生活基盤の充実と自然環境の保全

本市の恵まれた自然や交通網などの地域特性を生かして、今後もさらに、道路、住宅、

霧島市は、日本で最初に国立公園に指定された霧島山があり、霧島山系から裾野、平野部を経て錦江湾まで流れる天降川をはじめとした大小199の河川、その流域に広がる田園など、風光明媚な自然に恵まれています。これに加え、空港や高速道路、鉄道などの広域的な交通網が整備され、利便性の高い都市機能を有したまちです。

豊かな自然と利便性の高い都市機能

その基本方針の概要を6回にわたり紹介いたします。第3回目は、「みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり」です。



人と自然が共生し快適で良好な生活環境の形成

環境講座や植林活動、錦江湾クリーンアップ作戦などの環境学習・環境保全活動を積極的に推進し、市民や事業者の環境保全意識の向上を図ります。

また、市民や事業者、NPOなどのさまざまな主体と協働して自然環境の保全や形成に取り組むことにより、霧島山と錦江湾奥の海域からなる「霧島錦江湾国立公園」をはじめとする本市の山、川、海など多彩で豊かな自然環境を次世代に引き継いでいきます。



地球にやさしい循環型社会の形成

4R(リフューズ・リデュース・リユース、リサイクル)活動の普及により、ごみの減量化を推進するとともに、不法投棄の防止やごみ処理施設の安定的な運営などにより、廃棄物の適正な処理を推進します。

また、市民や事業者などに、エコドライブや不要な電灯の消灯などの省エネ活動の実践、太陽光やバイオマスなどを活用した再生可能エネルギーの利用を促し、低炭素なライフ・ビジネススタイルの定着を目指します。



快適生活の基盤づくりの推進

市民が快適さと暮らしやすさを実感し、安心して住み続けられるまちの実現を目指します。そのため、市営住宅の長寿命化、土地区画整理事業による住環境の整備や超高速ブロードバンドの整備促進、上下水道施設などの計画的な整備、改修、耐震化などに努めます。

また、市街地の渋滞緩和などのための幹線道路のバイパス整備、地域の拠点施設を結ぶアクセス道路の整備など、道路網の強化や円滑な交通環境の確保に努めます。



地域特性に応じた魅力ある空間の形成

魅力ある空間の形成を図るため、社会経済環境の変化に対応した快適で利便性の高い、きめ細やかな土地利用や、利用者の視点に立った公園づくりを推進します。さらに、霧島市景観条例などに基づき、本市の自然や歴史、文化などの地域特性を生かした個性豊かで魅力ある景観の形成を図ります。

また、少子高齢化や過疎化の進展などにより増加している空き家の有効活用を促進し、美しい街並みの形成に努めます。



危機管理・防災力の充実と防災意識の向上

近年、地球温暖化の影響による突発的で局地的な豪雨や、台風の大型化に伴う土砂災害・冠水被害が発生しているほか、噴火に伴う火山災害も懸念されています。このような状況から市民の生命と財産を守るため、災害危険箇所の整備や治水対策の推進などにより、災害に備えた危機管理と防災力の充実、強化を図ります。

また、出前講座や防災訓練の実施、消防団活動への支援などを通じ、市民との連携による総合的な防災対策に取り組めます。



市民生活の安全性の向上

本市の交通事故発生件数は、年々減少傾向にあるものの、高齢者の交通死亡事故は増加傾向にあります。また、近年のスマートフォンなどの普及に伴うサイバー犯罪の増加や消費者被害の内容の複雑多様化が懸念されています。

そのため、市民、警察、事業者などと一体となって交通安全運動や防犯活動を展開するとともに、消費生活センターの相談体制の充実などにより、消費者被害の未然防止や被害拡大の防止に努めます。

安全で安心 助け合えるまちづくり

誰もが安全で安心な生活が送れるように、災害に強い防災基盤の整備や救急・救助体制の充実、交通安全・防犯対策や健全な消費生活の推進を図ります。

市民一人一人が日頃から互いに声を掛け合い、地域で助け合える仕組みを構築し、関係機関との連携により、防災力と防犯力を高めます。

これらの施策を進めることで、「みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり」に取り組みます。

次号は「誰もが支えあいながら生き生きと暮らせるまちづくり」です。

お知らせ

第6回水フェスタ 水の恵みに感謝しよう

市の水道水は100%湧水、地下水。そのおいしい水を実感できる楽しいイベントです。

- 日時 8月1日(水) 午前10時～午後3時
- 場所 国分シビックセンター 行政庁舎本館1階
- 内容 利き水(水の飲み比べ)、水道の仕組みやジオパークの解説(夏休みの自由研究向け)、水質検査、水道製品の展示など

◎問 水道管理課 ☎(45)5111 (内線5340)

●転入定住者 平成25年4月1日以降に市外から定住の意思をもって本市に転入した人(1年未満の再転入者を除く)

●転居定住者 平成28年4月1日以降に市内の市街地から定住する意思をもって中山間地域に転居した人(市街地に居住していた期間が1年未満の人を除く)

●市街地の新築は対象外。

●家賃補助対象 平成28年4月1日以降に中山間地域の戸建ての貸家に入居した転入定住者

※転居定住者は対象外。

●補助金限度額

補助金の種類	補助金限度額		
	転入(市外住民)		転居(市民)
	中山間地域	市街地	中山間地域
住宅取得補助金	新築	100万円*	100万円*
	中古購入	50万円*	50万円*
住宅増改築補助金	50万円*	20万円	50万円*
家賃補助金	36万円	-	-

移住定住した人に 補助金を交付します

市外から転入した人や市街地から中山間地域(規則で定める区域)に転居した人が住宅を新築、購入、増改築あるいは賃貸住宅に入居し、一定の要件を満たす場合、かかった経費の一部を補助します。

- 住宅取得(新築、購入)・増改築補助対象

※中山間地域で住宅取得・増改築した人で同一世帯に義務教育終了前の子どもがいる場合は、子ども一人当たり30万円の扶養加算金があります。

●補助対象者の要件

- 申請時に60歳未満
- 配偶者も移住定住する
- 市税などに滞納がない
- 自治会に加入する
- 住宅取得・増改築補助を受けて5年以上、家賃補助を受けて3年以上定住する意思がある
- 申請期限 住宅取得・増改築完了から1年以内、賃貸借契約初日から90日以内

◎問・申 地域政策課 ☎(64)0952

7月21日から30日は 夏の事故防止運動

夏は暑さによる疲れや行楽地での交通量増加などで、交通事故の増加が懸念されます。交通マナーを守り交通事故を防ぎましょう。

- スローガン 鹿兒島の夏! マナーが輝く快適ロード
- 運動の重点 子どもと高齢者

毎月19日は食育の日

朝の光を浴び気持ちよく目覚め、夜になったら自然と眠くなるといった生活リズムを作ることで脳が育ちます。さらに、朝ごはんを食べることで脳にエネルギーが届き、集中力や記憶力がアップして仕事や勉強の効率が上がります。食べることで体温が上がります。免疫力も高まります。一日に必要なエネルギーを朝、昼、夜とバランス良く摂ることで生活リズムが整い、肥満や低栄養の予防につながります。

胃腸が刺激されることで便通がよくなり、毎日快適に過ごすことができます。

毎朝しっかりと食べる習慣を付け、「早寝・早起き・朝ごはん」を心掛けましょう。

◎問 健康増進課 ☎(64)0905

国民健康保険と 後期高齢者医療保険 被保険者証の更新

現在交付されている保険証の有効期限は、7月31日です。新しい保険証は、7月31日

までに簡易書留郵便で送付します。8月1日を過ぎても保険証が届かない場合は、問い合わせください。有効期限の元号は「平成」で表示していません。期限の切れた保険証は窓口にて返却してください。

記載内容の確認を

国民健康保険の人は、国民健康保険以外の保険に加入している人の保険証が含まれていないか確認し、記載内容に誤りがある場合は必ず手続きをしてください。

国民健康保険の限度額適用・標準負担額減額認定

認定証を持っていて、引き続き入院などで必要な人は、7月25日以降に更新の手続きをしてください。

●滞納がある世帯の納付相談

国民健康保険税の滞納がある世帯には、通常の保険証を送付できません。7月31日までに納付相談にお越しの上、窓口で保険証の更新手続きをしてください。

第39回霧島国際音楽祭 「クリシマ・チェロ・カルテット」

映画音楽など数々の名曲を演奏します。

- 日時 7月26日(木) 午後7時～9時(開始15分前から演奏家によるプレトーク)
- 場所 市民会館
- 入場料 1500円(高校生以下500円) 全席指定
- 当日500円増し。未就学児入場不可。

◎問 市民会館 ☎(64)0926

国民健康保険年金課 ☎(64)0886

雨水管理総合計画

被害地区ごとの水害発生要因を分析し、課題の整理と対策の検討を行い、今後の整備方針をまとめる「雨水管理総合計画」の策定を進めています。

◎問 土木課 ☎(64)0907

水害対策

ゲリラ豪雨や土地利用の変化により、家屋の浸水や道路の冠水が発生しています。被害軽減のため、平成30年度中は3カ所で排水路整備工事をを行います。工事中はご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



雨水管理総合計画

被害地区ごとの水害発生要因を分析し、課題の整理と対策の検討を行い、今後の整備方針をまとめる「雨水管理総合計画」の策定を進めています。

◎問 土木課 ☎(64)0907

環霧島・錦江湾奥イベント情報

*環霧島会議と錦江湾奥会議を構成するまちのお祭りやイベントの最新情報をいち早くキャッチ。お好みのイベントを探して、出掛けてみませんか。

鹿兒島市 西郷どん 大河ドラマ館

- 期間 =平成31年1月14日(月・祝)まで(無休)、午前9時～午後5時
- 場所 =市立病院跡地(加治屋町20-1)
- 内容 =撮影衣装展示、ロケ映像など
- 入場料 =600円、小中学生300円
- 問 =西郷どん大河ドラマ館 ☎099(808)3153

垂水市 たるみずふれあいフェスタ2018夏祭り

- 日時 =8月11日(土) 午後3時から(花火は午後8時から)
- 場所 =旧垂水港特設会場
- 内容 =例年3万人以上が訪れる垂水市最大の夏のイベント
- 問 =夏祭り実行委員会 ☎0994(32)0225

始良市 太鼓踊り

- 日時/場所 =8月16日(木) 午前8時から/かもだたい通りほか(加治木地区)、8月21日(火) 午前9時から/蒲生八幡神社ほか(蒲生地区)
- 内容 =始良市を代表する郷土芸能
- 問 =始良市社会教育課 ☎(62)2111

湧水町 2018湧水町夏まつり

- 期間 =7月29日(日) 午後1時～9時10分
- 場所 =吉松運動公園グラウンド付近
- 内容 =仮面ライダーショー、花火大会など
- ※駐車場の混雑が予想されます。お越しの際はぜひJRをご利用ください。
- 問 =湧水町商工会 ☎(74)2200

犯罪や非行を防止して 明るい地域社会を築こう

7月は、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとする「社会を明るくする運動」強調月間です。刑務所や少年院から仮釈放された人が社会復帰できるよう保護司が居住の調整や就労支援をしたり、定期的な面接などを行ったりしています。

●問 鹿児島保護観察所企画調整課 ☎099(226)1556

安全に海を楽しもう

海を安全に楽しむために、次のことに注意しましょう。

■水難事故防止
●監視員のいる海水浴場で泳ぐ。

●風が強いときや波が高いときは海に入らない。
●飲酒したら泳がない。
●立ち入り禁止の場所で釣りなどをしない。

■海難事故防止
●出航前にバッテリーや燃料などの点検・確認をする。

メディアセンター 主催講座

講座番号	講座名	日時	定員	申込期限(必着)
25	キッズPC・タブレット講座	8/4(土) 13:00~15:30	20人	7/25(水)
26	親子で学ぶプログラミング体験講座	8/24(金) 9:30~12:00	10人	8/13(月)

●場所=メディアセンター
●申込方法=往復はがき(1講座1枚)に講座番号、講座名、住所、氏名、電話番号を記入し郵送
●受講決定=はがきで通知(申し込み多数の場合は抽選)
●受講料=各500円

●問 申 メディアセンター ☎(64)0919、〒8991439 4国分中央3-45-1

郷土館めぐり

「明治維新の裏体験」
薩摩の『宝』を作る

●問 鹿児島海上保安部 ☎099(805)1002

募集

●ライフジャケットを必ず着用する。
●携帯電話を携帯する。
●緊急電話は118番へ。
●日時 8月25日(土)午前10時~正午
●場所 国分郷土館
●講師 四元誠さん(琴鳴堂、市教育委員会職員)
●定員 20人(申し込み多数の場合は抽選)
●参加料 1000円(材料費)
●申込期限 8月10日(金)
●問 申 社会教育課 ☎(64)0708

中国語教室(中上級)

映画館で使える中国語の単語やフレーズを学びます。
●日時 8月9日(木)午後2時~3時
●場所 国分公民館調理講義室
●対象 市民
●定員 先着15人
●参加料 無料
●申込方法 電話か市ホームページから
●申込期限 8月8日(水)

※キャンセルは、前日までにご連絡ください。
●問 申 市民活動推進課 ☎(64)0924

墓地名(所在地)	空き区画	永代使用料	区画面積
宇都墓地 (国分上小川3679)	2区画	24,000円	約6㎡
	5区画	28,000円	約7㎡
久保山墓地公苑 (溝辺町崎森2809-2)	11区画	58,320円	6.48㎡
しもづる墓地公苑 (溝辺町竹子164-3)	7区画		

●市営墓地の利用者
※募集区画数以上の申し込みがあった場合は抽選で決定。
●受付期間 7月17日(火)~31日(火)
※しもづる墓地公苑と久保山墓地公苑は随時募集中。
●申込資格 本市に本籍または住所を有する世帯主で、5年以内に納骨施設を建てられる人
●抽選予定日 8月14日(火)午前10時から
●抽選会場 国分シビックセンター

水道料金検針票の広告

毎月の水道料金などをお知らせする検針票の裏面広告を募集します。

●規格 検針票の裏一面(縦16cm、横6cm、面積96平方センチ)
●特徴 水道を使用している世帯や事務所などに毎月1回は必ず配布
●刷色 フルカラー
●掲載予定期間 10月分から約6カ月
●広告料 0.5円/枚、約6カ月分 19万5千円
●申込期限 8月10日(金)
※詳細は市ホームページをご覧ください。
●問 水道管理課 ☎(45)5111(内線5321)

日当山西郷どん村 物産館の経営者

日当山温泉郷に新たに建設中の物産館の経営者を募集し

サン・あもり自主講座

●パソコンでゲームを作ってみよう
●日時 8月4日(土)午前10時~正午
●対象 小中学生
●定員 先着5人
●受講料 1000円
●スロー・フローヨガ
●日時 8月8日~10月24日 午後7時30分~8時40分(全て水曜・全10回)
●定員 先着21人
●受講料 5千円
●ハタヨガ初級クラス
●日時 8月7日~10月30日 午前10時~11時30分(全て火曜・全10回)
●定員 先着30人
●受講料 5千円
【共通事項】
●受付 7月17日(火)から
●問 申 サン・あもり ☎(43)3373

第15回きりしま美術大賞展作品募集

●自由部門
●規格=20号~50号(S・F・P・M)
●題材=自由
●テーマ部門
●規格=8号(S・F・P・M)
●題材=霧島の風景、神話、祭り、行事など霧島の特徴を取り入れたもの
【共通事項】
●出品規定=洋画(水彩・版画含む)、日本画の平面作品で未発表のもの
●応募資格=全国の高校生以上
●出品数=1人3点まで
●出品料=1点3千円(大学生・高校生は学生証の写し添付で無料)
●応募締切=9月3日(月)

●特別部門(高校生限定)
●出品規定=洋画(水彩・版画含む)、日本画、デザイン画
●規格=洋画・日本画は8号以下、デザイン画はB3以下
●題材=自由
●応募資格=県内の高等学校過程に在学中の生徒
●ジュニア部門
●出品規定=B4または八つ切りの絵画(水彩画・油絵・クレヨン画)
●題材=自由
●応募資格=霧島市内に在住または所在する幼稚園、保育園、小中学校の園児・児童・生徒
【共通事項】
●出品数=1人1点
●出品料=無料
●応募締切=9月10日(月)
※応募方法など詳細は事務局へ問い合わせるか、市ホームページをご覧ください。
問=きりしま美術大賞展実行委員会事務局(スポーツ・文化振興課内) ☎(64)0710

●夏休みペットボトルモーターカー作り体験
●日時 8月25日(土)午前9時~正午
●場所 国分海浜公園体育館
●対象 市内の小学5・6年生
●定員 先着20人
●参加料 500円
●問 申 観光課 ☎(64)0895

●夏休み親子陶芸教室
●日時 7月25日(水)午前9時~正午
●対象 小学生以上と保護者
●定員 先着15組
●受講料 1組2160円、1人追加につき860円
●問 申 天降川地区共同利用施設チャレンジ講座 ☎(43)1951

●天降川地区共同利用施設チャレンジ講座
●日時 7月25日(水)午前9時~正午
●対象 小学生以上と保護者
●定員 先着15組
●受講料 1組2160円、1人追加につき860円
●問 申 天降川地区共同利用施設 ☎(43)1951

●施設 レストラン、物産館、事務所など
●貸付期間 2024年3月31日まで(オープンは2019年1月予定)
●賃付 有償。選定は公募型プロポーザル(企画提案)方式。
●受付期間 8月17日(金)~24日(金)午後5時

●募集要項など詳細は、7月中旬掲載予定の市ホームページをご覧ください。
●問 申 観光課 ☎(64)0895

●講師 徳永博仁さん(第一工業大学准教授)
●申込方法 学校名、学年、住所、氏名、電話番号を電話かファクス
●問 申 市施設管理公社 ☎(64)0921、FAX(64)0683

●内容 コンサートと観覧車乗車券付きバイキング、ビアガーデン(飲み放題)
●定員 先着40人
●チケット料 2500円
●子どもチャレンジ
●夏休みの自由研究にいかがですか。
●講座名/期日 音の実験/7月22日(日)、輪ゴムで工作/8月5日(日)
●時間 午前9時30分~正午
●対象 園児・小学生(保護者同伴)
●定員 各30人程度
●参加料 1000円
●問 申 城山公園事務所 ☎(46)1561

●天降川地区共同利用施設チャレンジ講座
●日時 7月25日(水)午前9時~正午
●対象 小学生以上と保護者
●定員 先着15組
●受講料 1組2160円、1人追加につき860円
●問 申 天降川地区共同利用施設 ☎(43)1951

がん検診のご案内 (8月分)

セット検診と女性検診を受けましょう。

セット検診
胃がん・大腸がん・肺がん検診、腹部超音波検診(オプション)
40歳以上の市民が対象。がん検診に登録していない人も受診できますが、必ず事前にご連絡ください。8月の日程は次のとおりです。
●期日/場所=8月6日(月)~8日(水) / 溝辺保健福祉センター、8月9日(木)・10日(金) / 横川保健センター

●受付=午前8時~9時
問=健康増進課 ☎(64)0905、すこやか保健センター ☎(42)1178

申=インターネット、相良病院 ☎099(224)1821、ヘルスサポートセンター-鹿児島 ☎099(267)6292

女性検診
乳がん・子宮頸がん・骨粗しょう症検診、乳房超音波検診(オプション)
20歳以上の女性の市民が対象で、事前予約が必要です。検診スタッフは全て女性で、市内の各検診場所に来る検診車で実施します。

インターネットでの申し込みはこちらから



霧島 女性検診 検索

※料金・検診日程などの詳細は、広報きりしま平成30年4月号をご覧ください。

日曜・祝日薬局日程表(8月)

始良地区薬剤師会

日/曜日	地区	薬局名	電話
5日(日)	国分	国分中央薬局	48-5133
	国分	霧島市民薬局中央	47-1855
	国分	きらら薬局	47-5656
11日(土)	国分	まいづる薬局	46-0628
	隼人	あもりがわ薬局	44-9211
12日(日)	国分	ハート薬局	46-1910
	横川	サン調剤薬局	72-1800
19日(日)	隼人	ひなた調剤薬局	42-8704
	溝辺	あおぞら薬局	58-9877
26日(日)	隼人	けやき薬局	44-7001
	国分	みほし薬局	48-5840
	横川	タイガー薬局	64-6700
	隼人	ニック調剤薬局はやと店	44-6166
隼人	ニック調剤薬局はやと店	73-4760	

◎開局時間は午前9時~午後5時。
※ 8月5日(日) 霧島市民薬局中央、8月12日(日) ひなた調剤薬局、8月26日(日)ニック調剤薬局はやと店は午前9時~午後1時です。

休日歯科救急診療

●時間=午前9時~午後3時
●場所=始良地区歯科医師会館口腔保健センター(空港近く)
問=始良地区歯科医師会 ☎(58)4388

小児科・内科 夜間救急診療

●月~金曜=午後7時30分~10時30分
●土曜・日曜・祝日=午後6時30分~9時30分
問=霧島市立医師会医療センター ☎(42)1171

日曜・祝日在宅医担当表(8月)

始良地区医師会

日/曜日	診療科目	地区	病院名	電話
5日(日)	内科	国分	国分中央病院	45-3085
	小児科	国分	いかりこどもクリニック	48-5858
	胃腸肛門内科	隼人	原口外科	42-0155
	眼科	国分	渡辺眼科クリニック	45-6888
	内科	始良市	あいら糖尿病・甲状腺クリニック	73-8801
11日(土)	耳鼻咽喉科	始良市	西園耳鼻咽喉科クリニック	62-8787
	内科小児科	湧水町	林内科医院	75-2047
	内科	国分	うえぞの内科クリニック	48-6555
	整形外科	隼人	酒匂クリニック	43-8660
	眼科	国分	いぢち眼科	47-3618
12日(日)	内科	始良市	加治木中央クリニック	63-8800
	小児科	始良市	すこやかクリニック	62-0308
	整形外科	始良市	荒武整形外科クリニック	64-5111
	内科胃腸科	湧水町	ひらしまクリニック	74-2800
	内科小児科	国分	梶原内科	47-3363
19日(日)	内科小児科	横川	林内科	72-1818
	眼科	隼人	隼人福島眼科	64-2940
	皮膚科	隼人	さくら皮膚科	42-0219
	内科胃腸小児科	始良市	川畑内科医院	63-1499
	脳外科内科外科	始良市	青雲会病院	66-3080
26日(日)	小児科	始良市	こどもクリニック山崎	65-1350
	内リ八神経内科	隼人	きりしま内科リハビリクリニック	64-2222
	内胃腸消化科	溝辺	とくだクリニック	64-1717
	内科	牧園	春田医院	76-0053
	整形外科	国分	中川整形外科	48-5633
26日(日)	内科	始良市	原田内科	52-0023
	小児科	始良市	帖佐こどもクリニック	66-1800
	眼科	始良市	西眼科医院	62-2526
	耳鼻咽喉科	始良市	いわつぼ耳鼻咽喉科・めまいクリニック	66-3387
	内消呼吸器科	横川	伊東内科クリニック	72-9088
リウマチ科内科	隼人	吉玉リウマチ・内科クリニック	42-2755	
小児科	国分	こうの子どもクリニック	47-1211	
外科胃腸科	国分	国分外科胃腸科	47-2311	
眼科	隼人	椎原眼科医院	43-1050	
内科外科	始良市	たけうちクリニック	64-5550	
整形外科	始良市	クオラリハビリテーション病院あいら	65-7575	

◎原則として往診はしません。
◎診療時間は午前9時~午後5時。(眼科は午前9時~午後1時)
◎都合により変更になる場合がありますので、ご連絡の上、受診してください。

精神・発達障がい者 仕事サポーター養成講座

平成30年4月1日から、障がい者の法定雇用率が引き上げられました。従業員が45人以上以上の事業所は、障がい者を1人以上雇用する義務があります。
今回は精神・発達障害がある人との関わり方のこつを学びます。人材不足対策に関するセミナーも同時に開催します。人事担当者などを中心に参加ください。

働く女性の家親子講座

夏休みの思い出に、親子で小物雑貨作りはいかがですか。
●日時=8月7日(火)午後1時30分~3時30分
●対象=小学生以上と保護者
●定員=先着15組(30人)
●参加料=1組600円程度

あなたと家族のための 成年後見講座

成年後見制度についての法的な解説と、高齢者に対する認知症や消費者被害に関する事例紹介、対応方法などを学びます。

日	時	場所	
8月	4日(土)、5日(日)	13:00~16:00	国分公民館 中研修室
9月	8日(土)、9日(日)	9:00~16:00	富隈公民館
10月	13日(土)	9:00~16:00	霧島公民館
11月	10日(土)、11日(日)	13:00~16:00	溝辺コミュニティーセンター
1月	19日(土)、20日(日)	13:00~16:00	高千穂公民館
2月	16日(土)、17日(日)		福山公民館

●定員=各会場15人程度
●受講料=無料
●問・申=きりしま成年後見サポーターの会(黒木) ☎04464

※10月以外は2日間の連続講座です。

霧島市民会館の舞台裏を探検。音や明かりの秘密を解き明かしましょう。

霧島市民会館の舞台裏を探検。音や明かりの秘密を解き明かしましょう。
●日時=8月7日(火)午後1時~3時
●場所=市民会館
●対象=小学3年以上
●定員=30人(申し込み多数の場合は抽選)
●参加料=無料
●申込期限=7月31日(火)
●問・申=市民会館 ☎(64)0926

たけのこ・原木しいたけ 生産者養成講座

たけのこ・原木しいたけ 生産者養成講座
■たけのこ生産者養成講座
●期日=9月27日、10月18日、2月21日(全て木曜)
■かごしま原木しいたけ生産者養成講座
●期日=9月6日・20日、10月25日、1月24日、2月14日(全て木曜)
【共通事項】
●場所=県森林技術総合センター(始良市蒲生町上久徳182-1)など

県民の森イベント

県民の森イベント
■藍の生葉染め体験
●期日=7月15日(日)~9月30日(日)までの間でほかのイベントがない日
※事前に問い合わせください。
●時間=午前10時~正午
●場所=県民の森緑化センター(溝辺町有川2987-37)
●定員=先着5人
●参加料=300円~千円程度(採取した藍の量で異なります)
●問・申=県民の森緑化センター ☎(59)2374

山の日に長尾山登山

山の日に長尾山登山
●日時=8月11日(土)・祝午
●場所=県民の森管理事務所(始良市北山3464-1119)
●定員=先着15人
●参加料=1人800円
●申込期限=8月1日(水)
●問・申=県民の森管理事務所

相談

相談
●日時=7月28日(土)午前10時~午後4時
●場所=かごしま県民交流センター(鹿児島市山下町14-50)
●対象=農業、林業、水産業を将来の職業として考えている人
●参加料=無料
●問=県農業・農村振興協会 ☎099(213)7223

調停相談会

調停相談会
損害賠償や金銭の貸借、離婚、遺産相続など、裁判所の調停委員が調停手続きの相談に応じます。(相談無料)
●日時=7月28日(土)午前9時30分~午後2時30分
●場所=かごしま市民福祉プラザ5階大会議室(鹿児島市山下町15-1)
※予約制ではありません。
●問=鹿児島調停協会 ☎099(222)7121(裁判所代表電話)

6 月号を読んで、勤務先でAED講習会が行われたことを思い出しました。消防局の方から使い方を教えていただいたり、AEDを使って救えた命があるという話を聞いたたりして、命の重さを感じた貴重な時間でした。AEDを使わなければいけない場面に遭遇することはない方がいいのですが、心のどこかに、もしもを想定し、自分でも対応できるようにしておきたいと思いました。(桜並木31歳女性)

あ なたにもできる救命処置」のページを切り離し、家の壁に貼って気になったときに読み返しています。「その時」は突然やって来るのですよね。一秒でも早く行動することが大事で、正しい救命処置が必要ということがよく分かりました。機会があったら消防局の救命講習を受けてみたいと思います。(のらくろ60歳女性)

特 集「一秒の重み」を拝見しました。私は5月に上級救命講習を受けたばかりです。救命処置を知っているか



川村智子さん(国分)

今月の絵手紙

【文月】



Readers Voice
読者の声



本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんの声をお寄せください。お便りは綴じ込みのはがき、ファクス(0995-64-0934)、携帯電話やスマートフォンは左の2次元コード、パソコンは市ホームページからお送りください。



は広報誌が届いた瞬間に笑顔がこぼれました。ガクアジサイの色鮮やかなこと。とても幸せな気持ちになりました。外出するときはタブレット端末を持ち歩き、アジサイを見つけては車を止めてシャッターを押しています。梅雨の時期は、じめじめしてうっとうしいですが、雨に濡れたアジサイも絵になりますね。私を癒やしてくれるアジサイが大好きです。広報きりしまを見て霧島の名所に出掛けることが楽しみになっています。(カッコ63歳女性)

市では霧島の魅力やイベントなどを発信する公式のSNS放送局として、インスタグラムでキリシマイチャンネルを開設しています。タブレット端末で撮った写真をぜひ投稿してくださいね。

梅 雨のうつつという季節アジサイが大好きです。あちこちの道路や公園、家庭の庭先に植えられているアジサイを歩きながら見て回るのが楽

どうかでの身の回りにいる大切な人の命を左右します。私自身、2児の母親です。これからの時期はプールや海水浴に行くことが多くなります。大切な人の命を守ることができるよう、これからも定期的に救命講習を受けていきたいと思えます。(みゆママ32歳女性)

救 急救命は私の天職ともいえるべき仕事です。看

しみです。花を眺める心の余裕を持ちながら、ゆったりとした気分で散歩をすることは健康にも良く、ストレス解消にもなりますよ。(わんちゃん48歳女性)

花を愛でながら、心も体もリフレッシュですね。梅雨明けの平年は7月14日。今年の梅雨明けはいつ頃になるのでしょうか。

ア ジサイが大好きな私は、6月号の表紙に心を打たれました。若い頃、夫と一緒に植えたアジサイが今年も枯れてしまい、残念ながら花

を見るのができませんでした。でも、母の日に息子がアジサイを植えてくれ、とてもうれしかったです。アジサイの花が咲く日が楽しみです。その日が来るまで、グラウンドゴルフを楽しみながら元気で頑張ります。(RNバーバ87歳女性)

ご主人との思い出のアジサイが枯れてしまい、寂しい思いをされましたね。母の日に植えられたアジサイ、来年は花が咲きますように。

先 月号の思い出の味「げせん団子」を読みなが

ら、げせんの葉の香りを懐かしく思い出しました。小さい頃は甘い物は食べられず、何でも食べていた時代。今では考えられませんが、誰しもポケットの中に小刀を持っていたところで、その小刀でげせんの根を削って食べていました。誰が最初に食べさせたのか覚えていませんが、60代以上の方なら誰しも経験があるのではないでしょうか。懐かしいげせんの味、お店で「げせん団子」を見つけたら買って食べてみようと思います。(霧島人66歳男性)

近所のお兄さんたちに教え

てもらい、土を掘って根を削りなめていた記憶がよみがえりました。50歳ちよつとの私も経験者です。あの味と香りは忘れられませんね。

仕 事柄、県外のお客さまと接する機会が多いのですが、「どうしてこちらのお墓には屋根があるのですか」と聞かれることがあります。霧島市ならではのようです。

か。それとも鹿児島県の風習なのでしょう。お客さまには「ご先祖さまを大切にします。県民性のためだと思えます。仏様も雨風をしのげるように大切にしているのでは？」な

どとお答えしていますが、実際はどうなのでしょう。ご存じの方、教えてください。(愛泉家M44歳女性)

雨風だけでなく、桜島の降灰からお墓を守るために屋根が付けられていると聞きます。生花の消費量も全国一といわれる鹿児島県。先祖をととても大切にしている県民性の表れなのでしょうね。

このほか22通のお便りをいただきありがとうございます。文章は紙面の都合上、調整させていただくことがありますので、ご了承ください。



幼児には、体を動かす遊びが毎日60分以上必要です



社会環境やライフスタイルの変化、少子化により、子どもが体を動かす機会が減っています。子どもが遊ぶ場所や友達、時間の減少をはじめ、交通事故や犯罪被害に遭う心配などが要因と考えられます。

文部科学省は、3歳から小学校就学前の幼児を対象にした「幼児期運動指針」を発表しています。今回は、この指針の概要を紹介します。

幼児期の運動の効果

運動には、遊び以外に散歩や手伝いなど、生活の中でのさまざまな動きも含まれます。これらの身体運動の合計が毎日60分以上になることで、次のような効果が期待されます。

- (1)運動能力の基礎が身に付く
幼児期は運動機能の基盤をつくる重要な時期です。神経機能の発達が著しく、5歳ごろまでに大人の約8割程度まで発達するといわれています。
- (2)丈夫で健康な体になる
体を動かして遊ぶことで、おなかがすいておいしく食事を取ることができ、適度な疲れにより十分な睡眠が取れます。生涯にわたり健康的で活動的な生活習慣づくりにも役立つ可能性が高く、肥満や痩身(そっしん)を防ぎ、成人後も生活習慣病になる危険性が低くなると考えられています。
- (3)意欲的に取り組む心が育つ
伸び伸びと動くことで、「やる気」「我慢強さ」「良好な友達関係」「社交性」など、何事にも意欲的に取り組む態度が養われ、健やかな心が育ちます。
- (4)コミュニケーション能力が育つ
友達と一緒に遊ぶことでルールを守り、自己を抑制し、コミュニケーションを取り合いながら協調する社会性を養うことができます。
- (5)脳が発達し想像力が豊かになる
身のこなしや状況判断、予測などの思考判断を要する全身運動は、脳の発達に有効と考えられています。遊びの中でルールを変化させたり、新しい遊び方を創り出したりすることは、豊かな創造力を育むことにもつながります。

幼児期の運動は、生涯にわたって心身共に健康的に生きるための基盤を培うことにつながります。子どもが1日に合計して60分以上体を動かせるように、生活リズムを見直したり週末の過ごし方を工夫したりしましょう。

霧島市子育てサポート 検索

☎=スポーツ・文化振興課 ☎(64)0710



西郷どんが愛した日当山



F.Mきりしまのスタジオで「隆夫の西郷どん塾」の収録に臨む西郷さん

霧島市の皆さま、西郷隆夫と申します。私は西郷隆盛（以下西郷）と、内助の功で夫を支えた3番目の妻・イトのひ孫にあたります。私と霧島市とのご縁は、FMきりしまの番組「隆夫の西郷どん塾」でパーソナリティーを務めさせていただいたことが始まりでした。

西郷が明治維新をなし得たのは、同志と共に学んだ友、西郷を見いだした島津斉彬公、地域の人々などの支えがあったからこそだと思います。元号が明治に改められると鹿児島に戻り、日当山温泉で保養に入ります。西郷は江戸城の明け渡しなど、ある程度の夢を実現し、中央の政治から引退して鹿児島で家族と共に過ごそうと考えていたのかもしれない。特に明治政府を辞めた明治6年から9年までは、頻りに日当山を訪れていました。妻・イトや子どもたち、相撲取りなどかなりの大人数で家族旅行のようだったそうです。家族にとって久しぶりに西郷と過ごせた思い出の場所になったことでしょうか。

西郷が温泉好きだったのは、持病の治療や体調管理などに加え、各地に点在する私学校の見回りや、火薬の原料になる硫黄の調査など、仕事も兼ねていたのだと思います。そういった意味では西郷は365日、日本や民のことを考え、ゆつくりと休む暇は無かったのかもしれない。豊かな温泉や良質な食材に恵まれ、趣味の狩りや温泉郷の中心を流れる天降川で釣りができる日当山は西郷にとって魅力たっぷりだ、今後の人生や日本の将来をじっくり考え、心の糧を得る重要な場所だったのだと思います。

西郷が日当山で宿泊していた龍宝家を復元した新しい「西郷どんの宿」が昨年完成しました。今後ますます観光客が増えることを祈念します。大河ドラマ「西郷どん」で注目を浴びる鹿児島にぎわいが続くよう、私なりに考えていきたいと思います。



西郷 隆夫さん(53)

兵庫県神戸市出身。西郷隆盛のひ孫で、西郷にまつわる歴史を語るツアーガイドなどに力を入れ、全国を飛び回る。現在、FMきりしまで毎月第4日曜の正午から午後2時まで放送の「隆夫の西郷どん塾」でパーソナリティーを担当。鹿児島市在住。

◎お便りをくださった方の中から、ここゆ農園より「食用ホオズキ」を10人の方にプレゼント。応募締め切りは7月23日(月)。当日消印有効です。※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。



◀市ホームページからもプレゼントの申し込みができます。

7 PRESENTS ここゆ農園の「食用ホオズキ(1パック)」を10人にプレゼント

とても甘く、フルーティーな独特の香りと味がする新感覚のフルーツです。高級食材として使われたり、ケーキやアイスクリームなどのスイーツにも使用されています。抗酸化作用を持つβカロテン、脂肪肝や動脈硬化などの予防に効果があるとされるイノシトールが豊富に含まれているので、美容と健康の両面から注目されています。プレゼントのホオズキは15~18粒入り。ここゆ農園の食用ホオズキは、溝辺町の物産館「よこでーろ」で販売しています。



ここゆ農園 溝辺町有川2663 ☎090(1512)1813

※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。

いつでも、どこでも、霧島市の情報を。

より多くの皆さんに市の情報を知ってもらうため、さまざまなツールで情報を発信しています。

霧島市ホームページ



観光や子育て、移住定住情報、イベントカレンダー、行政情報など情報満載。

霧島市Facebook



市の公式フェイスブック。「いいね」をして市からの最新情報をキャッチしてください。

YouTube動画配信



動画共有サイトYouTubeで霧島市が公開している動画を見られます。

きりしまWAGON (Facebook)



霧島市を好きになってもらうために霧島市の魅力を発信しています。

マチイロ(広報誌電子版)



発行日に広報きりしまがスマートフォンやタブレットへ自動配信されます。

霧島市Twitter



霧島市をフォローすると、市ホームページが更新されるたびに情報が届きます。



霧島市公式フェイスブック

<https://www.facebook.com/kirishimacityofficial/>

◎人口/ 126,257人(-21) ◎世帯数/ 61,023世帯(-6)

・男性/61,046人(+13) ・女性/65,211人(-34) ・出生95人 ・死亡120人 ・転入348人 ・転出343人 (平成30年6月1日現在)



初夏の“電”園風景 (霧島大窪) 6月25日 午前11時7分

今月の表紙

霧島の峠茶屋から下ると眼前に広がるのが、田園と真っすぐに伸びる日豊本線。水が張り早苗がそよぐ田んぼ脇を、電車が軽快に走り去っていきます。空の向こうには夏雲が顔をのぞかせ、車窓には田んぼの鮮やかな緑が映っていました。車で通るたびにいつも「いいな」と思っていた個人的に大好きな景色。今年は時刻表の確認とロケハンをばっちり。やっとな撮れました(川床)

【撮影データ】

デジタルカメラ レンズ17~55mm F2.8 1/500s F8 ISO500

暑 くなると食べなくなるゴーヤーチャンプルー。ほどよい苦味でおいしー。小学生の頃に体に良いからと食べ過ぎてゴーヤー嫌いになったのは苦い思い出。社会の荒波にチャンプルーされ、今では好き嫌いはなくなりました。暑い夏、ゴーヤーパワーでちばりよー(新村)

中 学生のとき、レコードをむさぼるように聞いていたという人の風景で取材した今林さん。背筋がびんと伸び、78歳とは思えない若々しさでした。今林さんの口から何度も出てきた「元気の源は音楽」という言葉。川床さん、今夜の二次会はカラオケで決まりです(森本)

見 ることがなくなってきた新燃岳火口湖のエメラルドグリーン。その美しい輝きは何とも言えない神秘的な光景でした。6月28日、新燃岳の噴火警戒レベルが下がり、一部の登山道が開放されました。韓国岳から新燃岳を通り中岳へと縦走できる日が訪れますように(上小園)

舞 鶴城(現在の国分小)を築いた島津家の当主・義久。その弟・義久の子孫という名門に生まれたのが、霧島を開拓した桂久武です。弓の名手で、留守の妻へ手紙を送るようなイケメン。きっと歴女のハートも射止めるはず。新たな霧島ファン「開拓」の予感がします(川床)

市長コラム 中重真一

田んぼの恵み

4月に日程を決めていたわが家の田植え。当日は朝からの雨。公務の関係で他の日に変更することもできず、雨の状況を見ながらの作業になりました。田植え機は、今ではあまり見掛けなくなった歩行式の二条植え。かれこれ25年の付き合いですが、前日のうちに田んぼの水を切っていたものの、時折降ってくる大粒の雨で水位がどんどん上がります。雨の中の田植えで作業がしにくく時間がかかりました。が、家族総出で田植えを終えることができました。

田んぼは、川下の平野部を洪水から守るダム役割を果たしてくるといわれています。雨が直接川に流れ込む前に田んぼを通過することで、雨水が一気に川へ集中することを防いでくれるのです。

道路がたびたび冠水する国分・隼人の市街地では、排水路の整備や雨水管理総合計画の策定を進めています。田んぼが持つ治水の役割にも期待がかかります。

田んぼで泥を踏みしめながら、霧島の農業をはじめ各種施策の実現に向けて思いを巡らせた1日でした。

車検

車検のコバック

霧島牧園店

オープン

1周年記念祭

1か月連続開催

7月31日のまで キャンペーン利用時間10:00~15:00
大変混み合うことが予想されますので、できるだけご予約をお願いします。

いろんなキャンペーンやプレゼントをご準備しています。
詳しくは7/14(土)の新聞折込またはホームページをご覧ください。

エンジン オイル 交換



エンジンオイル
最高級SN
オイル使用
5W-30
0W-20
お車に合ったオイル
を使用致します。

工賃無料

(税込)

円/1台

エコカーオイルもこの価格!!

車検に関係なく
ご利用頂けます!

1台100円(税込)でご提供!さらに工賃無料です!

※不正改造車・輸入車は対象外となります。※1台40まで、40を超える場合は10につき200円となります。

広報誌の中のお得な
クーポンもご利用ください。

Happy CarLife Maker
車検の
コバック



YAHOO! JAPAN Google
コバック霧島 検索



霧島牧園店 有限会社 永野自動車
〒899-6507 霧島市牧園町宿窪田2201

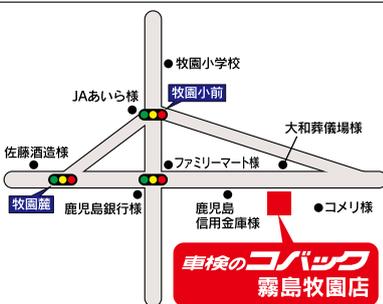
ご予約・お見積は「車検証」を見ながらお電話でどうぞ!

無料電話で コバック

0120-080-589

TEL:0995-76-0681 FAX:0995-76-1754

●営業時間/AM8:00~PM7:00 ●定休日/日曜日・祝日



車検のコバック
霧島牧園店